

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府宮城宮園第3期高層住宅(建)	階数	地上9F
建設地	堺市中区宮園町15-1の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居地域、準防火地域	平均居住人員	152人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2022年11月5日
敷地面積	4,847㎡	作成者	(株)エネ・グリーン 定森淳一
建築面積	669㎡	確認日	2022年11月5日
延床面積	4,194㎡	確認者	(株)汎設計 仲野 拓也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 82%

③上記+②以外の 82%

④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 住宅性能評価断熱等級3で省エネルギー性能に配慮した。 住宅性能評価劣化等級3で耐用性に配慮した。		その他 特になし
Q1 室内環境 天井裏及び内装材はF☆☆☆☆を使用し、空気質環境に配慮した。	Q2 サービス性能 住宅性能評価劣化等級3で耐用性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地条例を満たす地被緑地及び、中高木を計画し、敷地内の暑熱環境の緩和に配慮した。
LR1 エネルギー 共用部及び専用部の非居室はLED照明を採用し、省エネルギーに努めた。	LR2 資源・マテリアル 非躯体材料にリサイクル材を採用し、資源・マテリアル性能に配慮した。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量を82%に抑制し、ヒートアイランド対策に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪府宮城宮園第3期高層住宅(建て替え)新築工事 第1工区		BEE	BEEランク
	建設地	堺市中区宮園町15-1の一部		1.2	B+
	主用途/延床面積	集合住宅	4,193.97 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	3	●●●●●
エネルギー削減	4	●●●●●
建物の断熱性	3	●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.7	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	3	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		4.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	4	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		3.8
建物の断熱性	評価項目	スコア	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	3	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		0.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	3.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	○	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	